



読むトコ



第15巻 第1号 (2026.4)

イベント報告

図書館セミナー「本の修理体験」

3月28日(土)に、本の修理体験を開催しました。本に関する知識の簡単な説明やボンドでおこなう割れの修理、専用のテープでおこなう破れの修理を体験してもらいました。参加者の皆さんは苦戦しながらも上手に修理してくださいました。他にも、ご自身の本にブックナーをかけるフィルムコーティング体験をしてもらいました。大切にされているご自身の本をコーティングすることで、より本を大切にしようという気持ちが高まってくれればと思います。なお、図書館から借りた本にページはずれや破れ、書き込みなどを見つけた際はご自身でなおそうとせずに、そのままの状態でご自身で図書館にお持ちください。返却の際に、お伝え下さいますようお願いいたします。今後とも所沢図書館の本を大切に扱ってくださいますようご協力お願いいたします。

〈所沢図書館にある本の修理・製本に関する本〉

『美篤堂とはじめる 本の修理と仕立て直し』

美篤堂/著 本づくり協会/監修 河出書房新社

『図書館資料の保存と修理』

眞野節雄/著 日本図書館協会

『眞野先生。本が傷んだら修理するだけじゃダメってホント?』

眞野節雄/監修 DB ジャパン/編集 BD ジャパン

『図書館のための簡単な本の修理』

高岡容子/原案・監修 少年写真新聞社

『あなたにもできる図書の修理と製本』

木原正三堂開発室/編集 木原正三堂



イベント情報

大人向け朗読会 名画に触れる

日時：令和8年5月24日(日) 午後1時~2時

場所：新所沢まちづくりセンター2階 学習室3号

定員：20名 (中学生以上対象)

申込：令和8年4月24日(金) 午前9時半より

新所沢分館カウンターまたはお電話で受付

※詳細は近くなりましたら館内掲示ポスター、チラシ等でご案内予定



季節のおすすめ本紹介



4月 3日「十七条憲法」が制定されました

『聖徳太子』（288.44/タ） 高田良信/著 創元社

2025年10月24日、高市内閣総理大臣が所信表明演説で述べた「**事独り断るべからず。必ず衆と与に宜しく論ふ可し**」は聖徳太子の制定した「十七条憲法」の一節です。この言葉はどのような意味だったのでしょうか。聖徳太子の定めた「十七条憲法」は現代にも通ずる言葉が沢山出てきます。この本では聖徳太子の言葉や「十七条憲法」に出てくる言葉を中心に紹介・解説されています。「和を以て貴しとなす」聖徳太子の精神をのぞいてみませんか。

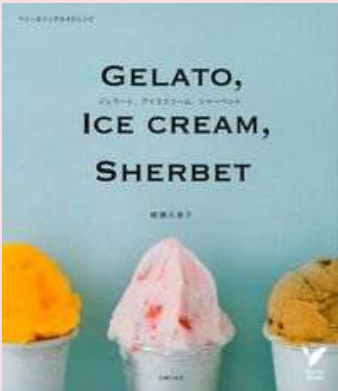


5月 9日は「アイスクリームの日」

「アイスクリームの日」は、1964年に東京アイスクリーム協会（現在の日本アイスクリーム協会）がアイスのシーズンインとなる5月の連休明けに、記念事業の開催や都内の病院や施設へアイスの無料配布したことがきっかけとなり制定されました。

『ジェラート、アイスクリーム、シャーベット』（完全版）
（596.65/ヤ） 柳瀬久美子/著 主婦の友社

アイスといえば既製品を買うことが多く、ご家庭で作ることは少ないのではないのでしょうか。この本では、アイスクリームメーカーの代わりにフードプロセッサーやハンドミキサーを使った、手軽で簡単なアイスの作り方が紹介されています。夏の始まりにぜひお好きなフレーバーの手作りアイスを楽しんでみてはいかがでしょうか。



6月 10日は「時の記念日」

1920年に制定された「時の記念日」は、天智天皇が671年6月10日に漏刻（水時計）で「時」を人々に伝えたことが由来となっています。

新潮社/編 『青森縄文王国』（新潮社刊）（204/セ）

青森県の縄文時代にフォーカスしたこの一冊は、時間の重みを感じる体験にピッタリです。遺跡、博物館を巡り集められた数々の遺物写真には、作り手の思いがはっきりと映っています。当時、たった一つの物を作るのにいったいどれほどの時間をかけていたのでしょうか。流れる時間は同じでも、現代とは違うものを感じられそうですね。過去に目を向け、縄文時代の背景をひもといってみませんか。



読むトコ 第15巻 第1号

発行日：2026年4月

編集・発行：所沢市立所沢図書館新所沢分館（指定管理者 株式会社ヴィアックス）

〒359-1111 所沢市緑町1-8-3 ☎04-2929-1905